



アンサンブルコンテスト★2年連続金賞 ～県大会出場へ～

12月22日（日）に吹奏楽アンサンブルコンテスト岩手県大会予選（花巻支部大会）が行われ、**管打楽器七重奏（7人チーム）「斑鳩の空～フレキシブルアンサンブルのための」が金賞**をいただきました。**素晴らしい！**

吹奏楽部は、現在2年生のみ7人で力を合わせて活動しているのですが、若杉祭を以て引退した4人の3年生の先輩方をお手本に、よく話し合い、協力して、自覚を持って音を創り上げてきました。また今回は、大会直前の学校閉鎖もあって大変でしたが、この大会まで緊張感をもって頑張ってきました。県大会では、改めて吹奏楽部一丸となり「音を楽しむ」という原点を大切に臨んでください。素敵な演奏を期待しています。

*写真は、12月20日（金）に行われた壮行式の様子

P T A環境整備へのご協力 ありがとうございました

12月9日（月）～12日（木）の4日間、通常より5分延長して期末清掃を行いました。この期間に併せ、昨年度から、ご協力頂ける保護者の方々にもご参加頂いております。これまで文化祭前の土曜日早朝に保護者の方々にお手伝い頂いていた「窓拭き」を改めたものです。ご参加頂ける方は少ないのですが、基本的に自分たちの校舎は自分たちで清掃するのが当たり前です。ご協力頂きました皆様、心から感謝申し上げます。なお、清掃内容は基本的に窓拭きとなります。

新しい年へ目標を掲げて

2024年の元日、能登半島を大地震が襲いました。一年が経とうとするこの時期、13年前の東日本大震災津波を経験した私たちは、現地の方々に思いを寄せ、一日も早い復旧と復興を願わずにはられません。併せて私たちは、復興のために、日本はもとより世界中の多くの方々から善意の支援があったことを決して忘れてはなりません。

能登の大地震は、震災を忘れ、世界中からの善意を忘れ、懸命に育ててくれた親の気持ちを忘れ、励まし共に頑張った友の存在を軽んじてはいないだろうかと、大地から私たちに生きる上での重要な問いを投げかけられているかのようです。

自分たちが今、不自由なく生活し、学校生活を送れるのは、実は多くの関係性の上にこそ成り立っているのだということに、改め気づかれます。

未だに多くの方々が避難生活を余儀なくされているという現実をしっかりと認識しつつ、この年末に自らをきちんと振り返り、気持ちを整え、新しい年を迎えたいと思います。